



税金の大切さを考えよう



西当別小の6年生46人を対象に、租税教室が行われました。町税務課の職員が講師を務め、ビデオを見て、税金が無くなったら社会はどう変わるのかをみんなで考えるなど、税金の意義や役割について学びました。また、講師から「税金は社会を維持していくための会費で、ルールを守って平等に負担していかなければならない」と説明があり、児童は税金について理解を深めました。(1月29日)

春を先取り！ 桜餅づくり



NPO法人ゆめの種子^{たね}トーペツ(堀江三千代理事長)がワンコイン文化教室を開催し、桜餅を作りました。藤澤製菓の藤澤康一さんが講師となり、12人が参加。水とグラニュー糖を沸騰させたものに塩と食紅、道明寺粉を入れて、水分がなくなるまでかき混ぜ、30分ほど蒸すとおなじみのピンク色の餅が完成します。あんこを餅で包んで桜の葉を巻く時は、みんな真剣で思わず無口になっていました。出来たての桜餅をおいしくいただき、一足早く春が訪れたような気持ちになりました。

(1月31日)

寒さを一蹴！ あそ雪の広場



当別冬の一大イベント「あそ雪の広場」が行われ、好天にも恵まれて多くの人でにぎわいました。当別建設協会が製作した大型の滑り台は大人気で、何度も繰り返し滑る子もいて、終始並ぶ列が途切れませんでした。初開催となった巨大歴史カルタ大会では、当別青年会議所が作成した大きなカルタを巡り、子どもたちが白熱した争いを展開。見事、札を取った子にはお菓子が配られました。恒例の花火大会では、冬の夜空に1,500発の花火が打ち上げられ、大きな歓声が上がっていました。

(2月8日・9日)



除雪活動で地域貢献！



当別高校（岸田隆志校長）の1年生 84人が、春日町の町営住宅などで除雪ボランティアを行いました。町内会や当別町社会福祉協議会と連携し、除雪に困っている高齢者や障がいのある方の住宅を対象に毎年行っているこの活動。雪が降る中、約1時間除雪を行って、心地よい汗を流しました。参加した同校のボランティア局に所属する阿部洸之介こうのすけさんは「地域の住民の方が毎年楽しみにしていると聞いて、とてもうれしい。疲れたけれど、達成感があったのでまた来年もやりたい」と話していました。（2月10日）

このイチゴめっちゃ甘い♪



かもけいアグリ㈱が手がける「いちご観光農園」（道の駅西隣り）に、認定こども園当別夢の国幼稚園の園児・年長46人が招かれ、イチゴ狩りを体験しました。イチゴは糖度が高く、みずみずしさが特徴の「よつぼし」という品種で、園児たちは真っ赤な色、大きな形や好きな形などのイチゴを探しては収穫し、美味しそうに頬張っていました。「こんな長い形のもあった！」「甘いから家族と一緒にまた来たい」など、友人とのおしゃべりも楽しんでいました。いちご観光農園は3月中旬にオープン予定です。（2月14日）



広 告

広 告

広 告

広 告

子どもの健康に関すること

行事	日時	場所
4カ月児・10カ月児健診・BCG接種(13:45~)	3/5(木) 13:00~14:00	ゆとり
1歳6カ月児・3歳児健診	3/13(金) 13:00~14:00	ゆとり
すすく相談	3/25(水) 10:00~16:00	ゆとり
ぱくぱく(離乳食)教室	3/17(火) 10:00~11:30	ゆとり

予防接種(個別)

- 小児期定期予防接種～4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎
- 高齢者肺炎球菌予防接種～今年度65・70・75・80・85・90・95・100歳以上になる方、60～64歳で障がいのある方が対象。

以上の予防接種は、下記の実施医療機関で実施しています。

予防接種・検診の詳細は、町ホームページまたは健康推進係へご確認ください。

実施医療機関

実施医療機関へ事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号	予防接種				健診
		4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・B型肝炎	日本脳炎	高齢者肺炎球菌	特定健診・後期高齢者健診・肺炎ウイルス検診
おくやま内科・外科クリニック	27-5522				●	●
勤医協当別診療所	23-3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎ医院	25-2055	●	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22-1313				●	●
とうべつ整形外科	25-5040			6歳～	●	
北海道医療大学病院(札幌市北区)	011-778-7575	●	●	●	●	●

※小児期定期予防接種については、江別市内の小児科7カ所でも接種可能です。

いきいき健康生活

広がる！認知症支援のネットワーク！

認知症は年齢を重ねることで生じやすくなる病気です。平均寿命が伸びている今、誰もが認知症になる可能性があります。本人・家族、そして地域社会も「認知症と共によりよく生きる」という発想が大切です。

■認知症サポーターについて

町では、平成19年から「認知症サポーター養成講座」を実施しています。昨年12月までの受講者は5,004人になりました。認知症に対する正しい理解と支援があることで、認知症になっても住み慣れた地域で生活することができます。これまで、子どもたちには劇で分かりやすく伝えたり、高齢者クラブでは健康体操、金融機関などの企業には来店された時の対応など、講座を受けられる方に応じた内容で行っています。5人

以上集まれば、お住まいの地域で出前講座を行いますので、周りの方と一緒に認知症を考えてみませんか。

■あったかサポーターについて

認知症サポーター養成講座を受講した方で、もっと地域で認知症の方を支援したい！と集まった有志が平成22年にボランティア団体「あったかサポーター」を発足しました。現在37人が登録しており、認知症の方のご自宅に訪問して話し相手をしたり、高齢者施設のレクリエーションに参加するなどの活動を行っています。あったかサポーターの支援を必要とする方、活動してみたい方はぜひご連絡ください。

【問合せ先】

地域包括支援センター(ゆとり内・☎25-5152)

休日・夜間の受診先

発熱や腹痛など、初期段階や比較的軽い症状の方の診察を行います。当番医は下表のとおりです。

<休日・昼間>

■当別町・江別市内科休日急病当番医 **内科**

月	日	当別/江別	医療機関名	住所	電話番号	受付時間
3	1日(日)	当別	田園通りさわぎ医院	北栄町17番地13	25-2055	9時~正午、14時~17時
		江別	内科循環器科白樺通りクリニック	江別市野幌若葉町40-11	011-383-7111	9時~17時
	8日(日)	当別	スウェーデン通り内科循環器クリニック	太美町1488番地348	25-3151	9時~正午、14時~17時
		江別	溪和会江別病院	江別市野幌代々木町81-6	011-382-1111	9時~17時
	15日(日)	当別	とうべつ内科クリニック	西町21番地9	22-1313	9時~正午、14時~17時
		江別	ささなみ内科クリニック	江別市野幌町66-2	011-382-3373	9時~17時
	20日(金・祝)	江別	緑苑クリニック	江別市野幌末広町2-12	011-381-6490	9時~17時
	22日(日)	当別	勤医協当別診療所	末広118番地52	23-3010	9時~正午、14時~17時
		江別	江別市立病院	江別市若草町6	011-382-5151	8時30分~17時
	29日(日)	当別	田園通りさわぎ医院	北栄町17番地13	25-2055	9時~正午、14時~17時
江別		おくの内科胃腸科クリニック	江別市野幌町26野幌メディカルビル4階	011-381-0501	9時~17時	
4	5日(日)	江別	溪和会江別病院	江別市野幌代々木町81-6	011-382-1111	9時~17時
	12日(日)	江別	江別循環器	江別市中央町1番地1	011-389-0810	9時~17時

<夜間> **内科** **小児科**

■江別市夜間急病センター (江別市錦町14-5)

- ・受付時間 18時30分~翌朝6時30分(年中無休)
- ・電話番号 011-391-0022

内科

■勤医協中央病院 (札幌市東区東苗穂5条1丁目9-1)

- ・受付時間 19時~翌朝7時(年中無休)
- ・電話番号 011-782-9111

急病時・夜間の相談先

■救急安心センターさっぽろ

24時間・365日、看護師が相談に対応。受診可能な医療機関をご案内します。

- ・電話番号 #7119 または 011-272-7119

■こども医療でんわ相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・受付時間 19時~翌朝8時
- ・電話番号 #8000 または 011-232-1599

■北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間(年末年始・ゴールデンウィーク・お盆期間中も可)検索できます。

- ・フリーダイヤルは 0120-20-8699
- ・携帯電話からは 011-221-8699
- ・インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

近くの医療機関案内

診療時間は、町のホームページに掲載しています。

少し遅い時間や土曜日に診療している医療機関もありますのでご確認ください。

広 告